

平成 21 年 12 月 14 日

各 位

会社名 株式会社 飯 田 産 業  
代表者名 代表取締役社長 兼井 雅史  
(コード番号 8880 東証第一部)  
問合せ先 取締役 専務執行役員 経営企画部長  
千葉 雄二郎  
(TEL. 0422-36-8848)

平成 22 年 4 月期 通期業績予想の修正に関するお知らせ

最近の業績動向を踏まえ、平成 21 年 6 月 15 日に公表した通期業績予想を下記の通り修正しましたのでお知らせします。

記

平成 22 年 4 月期通期連結業績予想数値の修正(平成 21 年 5 月 1 日～平成 22 年 4 月 30 日)

	売 上 高	営業利益	経常利益	当期純利益	1 株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	112,600	8,228	7,250	3,750	123.60
今回修正予想(B)	112,600	9,780	9,230	5,400	177.98
増減額(B-A)	—	1,552	1,980	1,650	—
増減率(%)	—	18.86	27.31	44.00	—
(ご参考)前期実績 (平成 21 年 4 月期)	104,103	2,679	1,774	795	26.22

平成 22 年 4 月期通期個別業績予想数値の修正(平成 21 年 5 月 1 日～平成 22 年 4 月 30 日)

	売 上 高	営業利益	経常利益	当期純利益	1 株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	96,300	7,022	6,400	3,330	109.76
今回修正予想(B)	100,350	8,450	8,130	4,710	155.24
増減額(B-A)	4,050	1,428	1,730	1,380	—
増減率(%)	4.21	20.34	27.03	41.44	—
(ご参考)前期実績 (平成 21 年 4 月期)	95,319	2,220	1,472	660	21.77

修正の理由

平成 21 年 12 月 3 日付けで、公表いたしました「業績予想の修正に関するお知らせ」に記載いたしましたとおり、平成 22 年 4 月期第 2 四半期連結累計期間における業績につきましては、商品土地の仕入の厳選や、住宅の建設コストの削減など原価の削減対策を遂行して、顧客の購買意欲の喚起を促すような価格帯の商品の提供を積極的に行なうことによって、毎月の住宅ローンの支払いが家賃より安い建売住宅として、競争力の強化、顧客の購買意欲の喚起につなげることができました。

この傾向は第 3 四半期以降も基本的には継続するものと予想いたしますが、政府が実施を予定している緊急経済対策のうち、住宅版エコポイント制度や優良住宅取得支援制度(フラット 35S)の金利引下げ策などの住宅・不動産業界にかかわる施策に対して顧客の関心も高くなっているものの、その内容が未確定な部分もあり、実施時期も国会における成立以降であることから、顧客の買控えも予想されます。

このような状況を考慮して、第 3 四半期以降におきましては、原価圧縮効果や販売費及び一般管理費の削減効果は引き続き継続するものと考え、通期の業績予想を前述のとおり修正いたします。

(注) 上記の業績予想につきましては、現時点で入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は、予想数値と若干異なる場合もあります。

以 上